

第 82 回国民スポーツ大会上田市準備委員会設立趣意書

国民体育大会及び国民スポーツ大会は、昭和 21 年（1946 年）の第 1 回大会以来、我が国最大のスポーツの祭典として、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、開催されています。

長野県においては、昭和 53 年（1978 年）に第 33 回国民体育大会（やまびこ国体）が開催され、上田市においても軟式庭球（ソフトテニス）、高校野球（軟式）及びボクシング（旧丸子町）の各競技を開催し、その成功は本市のスポーツ振興に大きく寄与しました。

令和 10 年（2028 年）に本県で開催される第 82 回国民スポーツ大会は、前回のやまびこ国体からちょうど 50 年目の節目となり、本市においては、ハンドボール、ソフトテニス、軟式野球及びラグビーフットボールの各競技の開催が内定しています。

本大会は市民がトップアスリートの競技に身近に触れることにより、スポーツへの関心を高め、本市の「スポーツ都市宣言」に掲げる「だれもが・いつまでも」スポーツを楽しむ「笑顔と活気あふれるまち」の実現に向けて、大変有意義なものになると期待されるとともに、本市の豊かな自然や歴史、文化、食など様々な魅力を全国に発信する絶好の機会でもあります。

このような意義ある大会を成功に導くため、市民の総力を結集し、ここに各界代表者の参画を得て「第 82 回国民スポーツ大会上田市準備委員会」を設立するものであります。

令和 6 年 8 月 7 日